

きょうされん秋田支部ニュース

2026年2月号 vol.2

【秋田市長へ要望書提出】

令和8年2月6日（金）金副支部長、澤田相談役、伊藤の3名で秋田市長へ「職員不足」を解決するための「国への意見書提出」を求める要望書を提出してきました。



澤田相談役より、「福祉現場で働く方達と一般企業で働く方達との賃金格差」、「福祉現場に新卒者が10年以上応募がない現状」を沼谷市長へ伝えました。

「福祉はA1だけでは対応できる仕事ではない」こと「福祉の現場の大変さ」については十分理解していると沼谷市長は受け止めてくれました。



「十分に検討していきたい」と沼谷市長は要望書を受け取ってくださいました。



沼谷市長お忙しい中、ご丁寧に対応していただき心から感謝申し上げます。